



2020年3月13日

各位

会社名 株式会社共和コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 宮本 和彦
(コード番号 6570 東証第二部)
問合せ先 取締役経営企画室長 澤田 亮
(TEL. 026-227-7712)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年11月13日に公表しました2020年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 業績予想の修正

2020年3月期通期（2019年4月1日～2020年3月31日）業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	15,000	500	588	336	57.74
今回修正予想 (B)	13,686	347	439	63	10.71
増減額 (B-A)	△1,313	△152	△149	△273	
増減率 (%)	△8.8	△30.6	△25.3	△81.2	
(参考) 前期実績 (2019年3月期)	11,543	359	489	752	129.10

2. 修正の理由

アミューズメント機器販売事業におきましては、2020年2月3日付「当社における不適切な取引の判明に関するお知らせ」及び同3月13日付「第三者委員会の調査報告書受領と業績に与える影響、再発防止策等について」にて開示致しましたとおり、当該事業の一部取引に関して架空取引に基づく資金循環が判明したことにより、アミューズメント機器販売事業の今期売上高は従来予想（3,651百万円）より26.5%減少する見込となりました。

またアミューズメント施設運営事業におきましては、消費増税による消費鈍化の影響が想定以上であったことに加え、2020年2月中旬頃からの新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による来店客数の減少により、売上高が従来予想（11,108百万円）より3.2%減少する見込となりました。

営業利益は上記要因に加え、前期開設予定であった5店舗が今期4月に開業となったことによる計画を上回る出店コストの増加等により、期初計画（500百万円）を30.6%下回る見込と

なりました。

経常利益は、アミューズメント機器販売事業の一部取引に関する架空取引に基づく資金循環の調査に係る費用の計上により、従来予想（588 百万円）を 25.3% 下回る見込となりました。

当期純利益は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、来期以降も収益性が厳しいと予想される店舗について減損処理を順次実施し、従来予想（336 百万円）を 81.2% 下回る見込となりました。

なお新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う当社アミューズメント施設運営事業の今期業績への影響は、来店客数の減少等により、現時点で 2020 年 3 月単月の売上高従来予想より 10% 程度減少することを見込んでおります。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって変動する可能性があります。

以上